

株式会社 JALUX

Financial Results for the Year Ended March 31, 2012

2012年3月期 決算説明会

2012年5月31日

I. 事業概要・グループ事業系統図

II. 2012年3月期 JALUXグループ連結決算

III. 新中期経営計画(2013年3月期～2015年3月期) 「Innovate 2014 ～未来を創る革新者として～」

本資料についてのご注意

本資料はご参考資料であり、正確な決算数値等は当社決算短信および有価証券報告書・四半期報告書をご参照願います。また、本資料に記載の、業績に関する見通しや計画等には、不確定要因を含んでおります。実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢や社会環境、そして新たな経営計画の策定等、さまざまな要素により、異なる可能性があることをご承知お願います。

1. 事業概要(セグメント、チャネル、ターゲット)

事業会社

一般消費者・航空旅客

トレーディング
・業務受託

サービス・賃貸

DM
ショップ販売

製造・加工・卸売

航空・サービスビジネス

リテール・フーズ・ビバレッジビジネス

航空関連事業



航空機、航空機部品、機械・設備、
調達サービス

リテール事業



免税品、ブランド/ファッション、
通信販売
贈答ギフト、地域名産・特産品
飲食・レストラン、
店舗(BLUE SKY、JAL-DFS)

メディア・ライフサービス事業



印刷メディア(コミュニケーションデザイン)
保険事業、不動産事業、
プロパティ マネジメント、服飾・雑貨

フーズ・ビバレッジ事業



農水産物、加工食品、ワイン、食料品製造

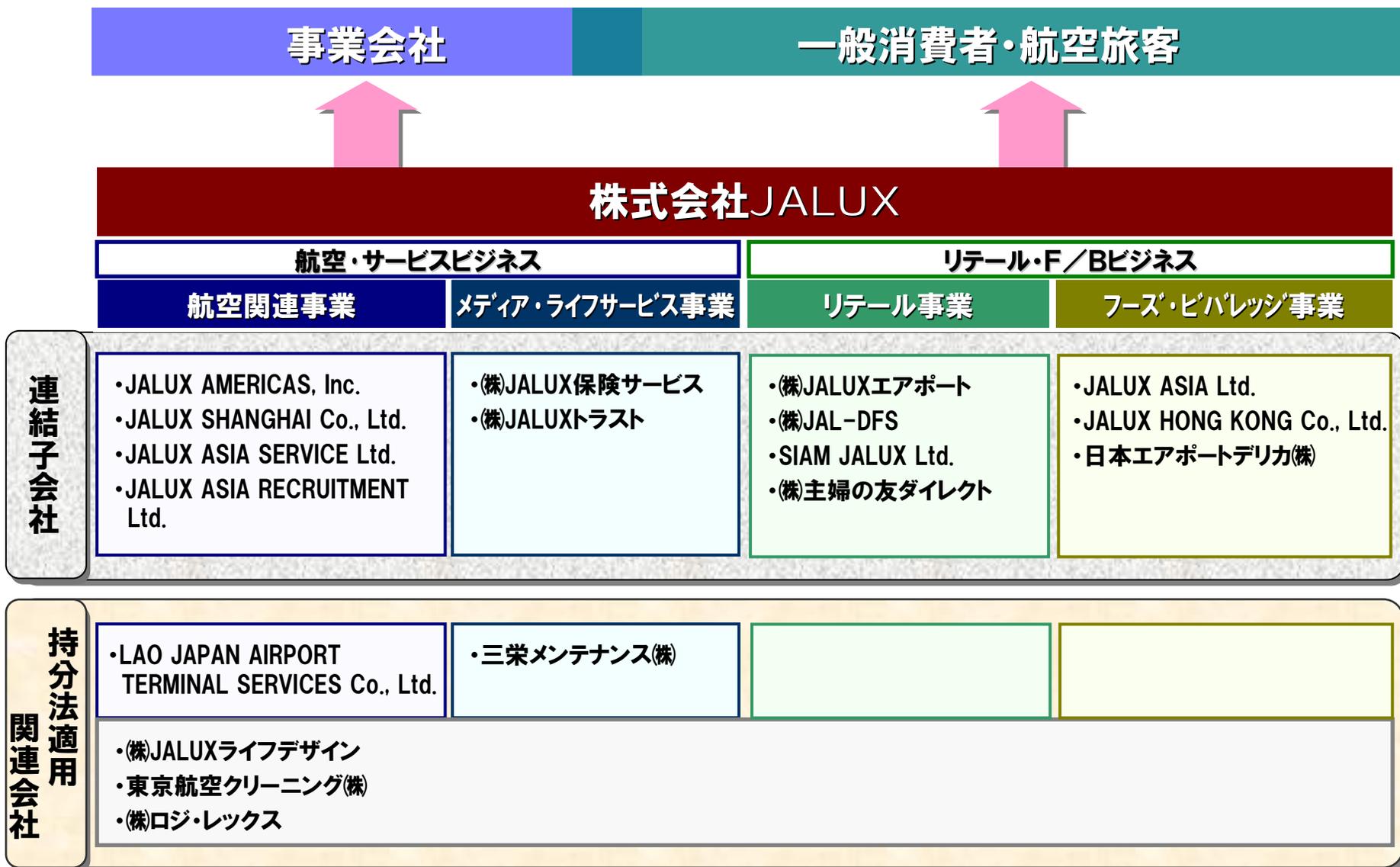
ターゲット

チャネル

セグメント

1. グループ事業系統図(2012年4月1日現在)

連結

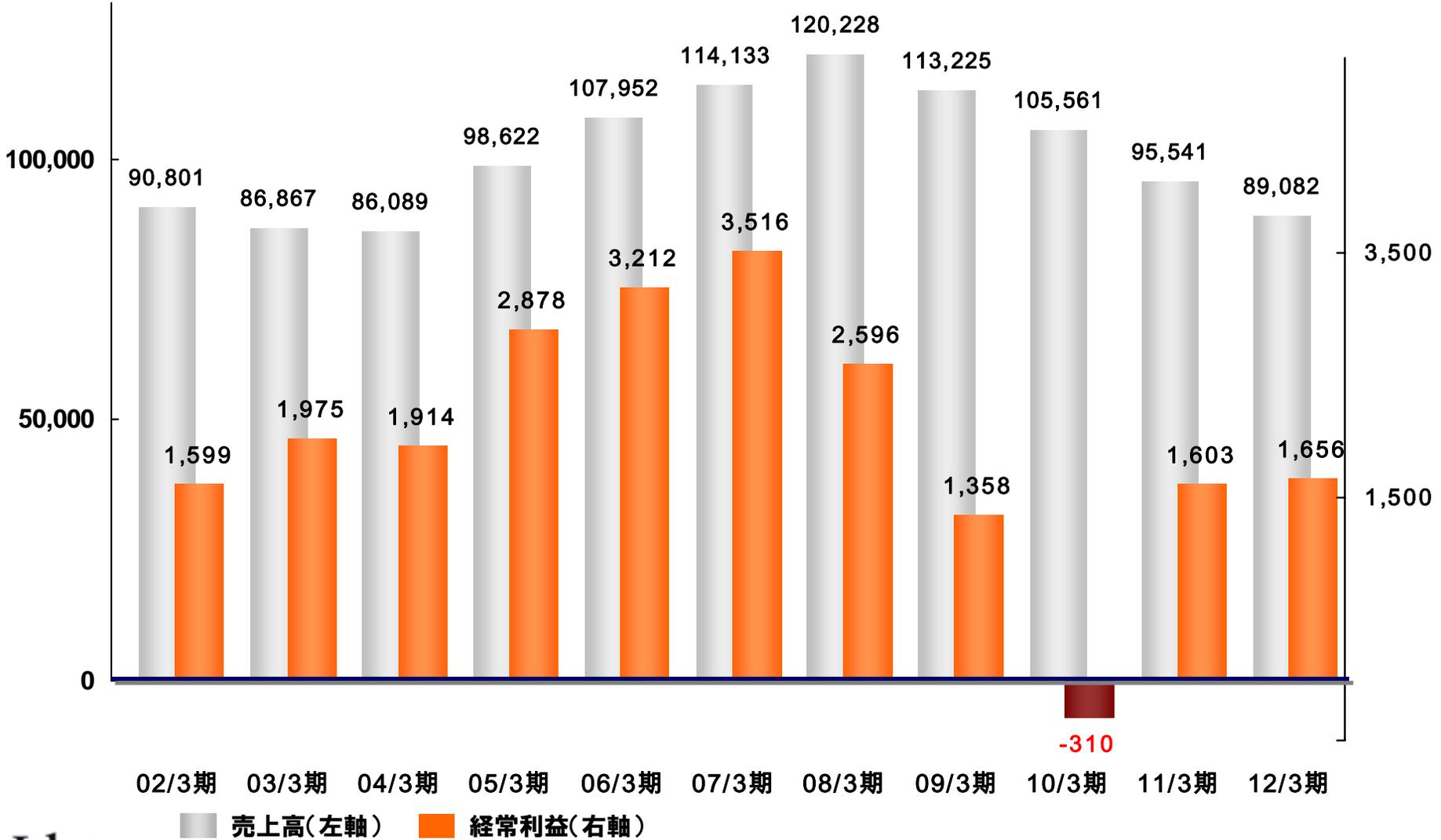


連結子会社14社、持分法適用関連会社5社

II. 2012年3月期 JALUXグループ連結決算

上場以来の業績推移グラフ(1)

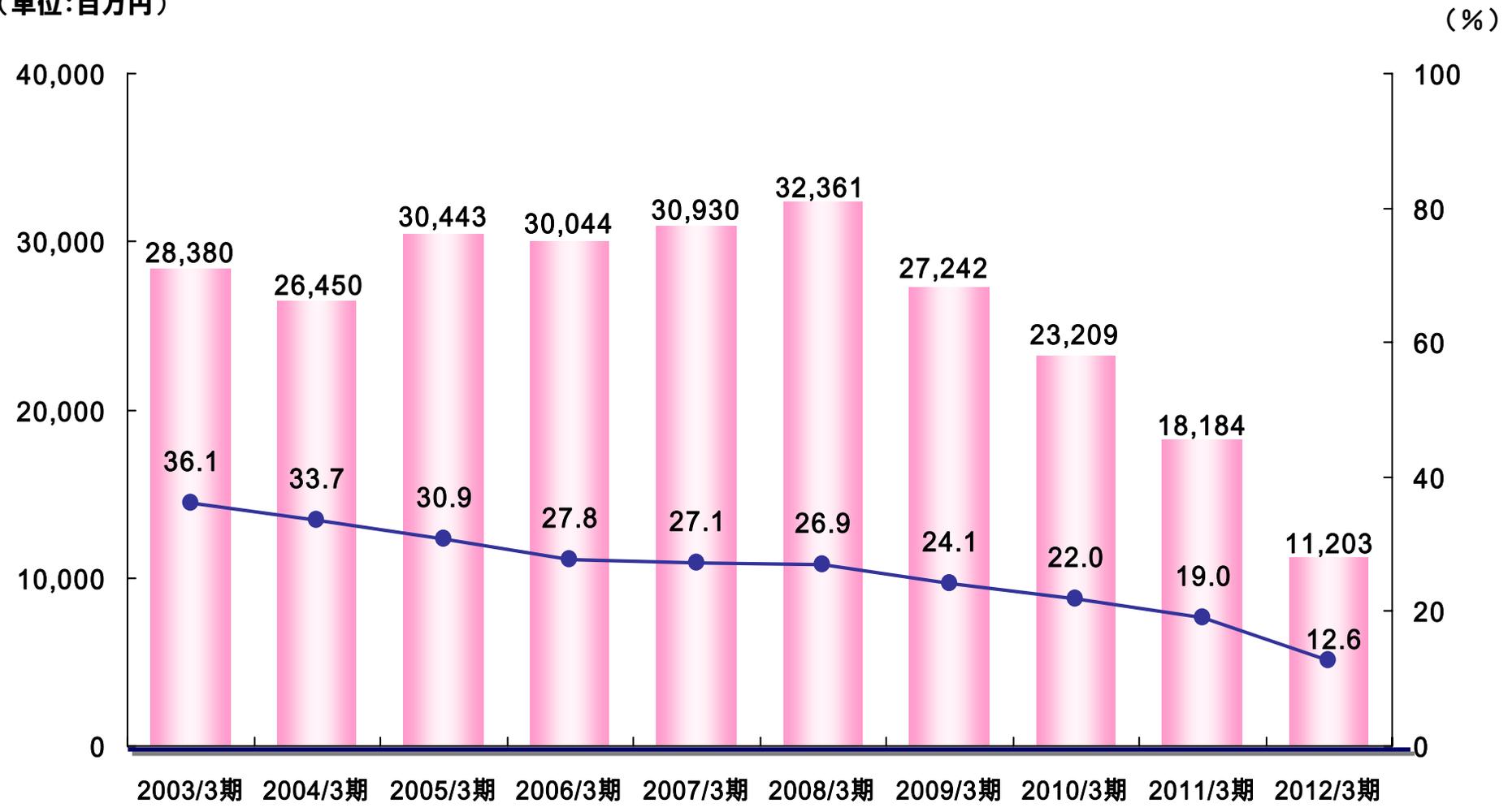
連結年度業績推移 (単位:百万円)



上場以来の業績推移グラフ(2)

対JALグループ取引の推移(連結)

(単位:百万円)



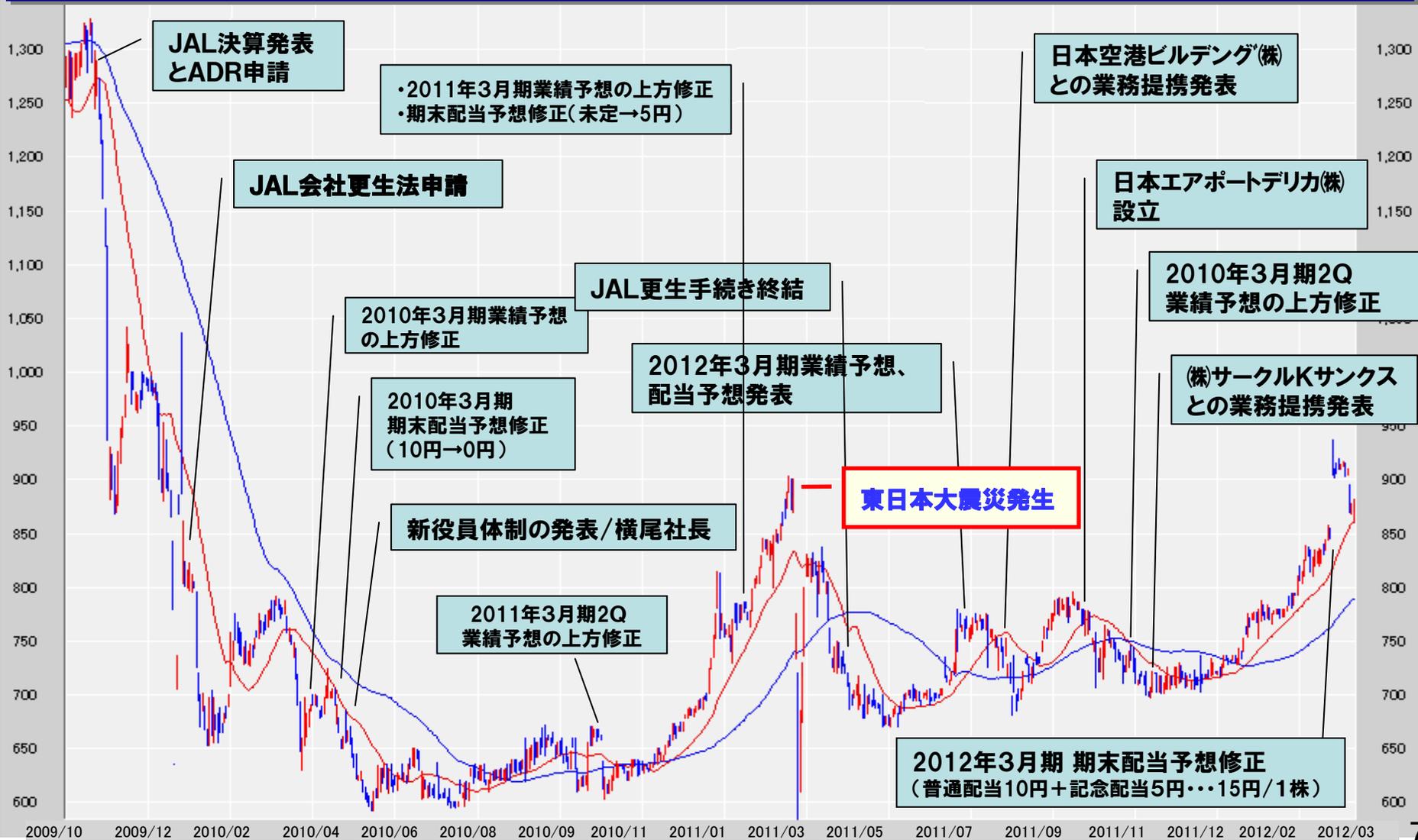
■ 売上高(左軸) ● 割合(右軸)

- 2011年 8月 日本空港ビルディング株式会社との
空港リテール事業等に関する業務提携を発表**
(日本空港ビルディング(株)が(株)JALUX株式1,022千株(持株比率8.0%)を双日(株)から取得。
(株)JALUXの第3位株主に)
- 9月 日本エアポートデリカ株式会社 設立**
- 11月 株式会社サークルKサンクスとの業務提携を発表**
- 2012年 2月 東京証券取引所 上場10周年**
- 3月 2012年3月期 期末配当予想の修正を発表**
(普通配当10円+記念配当5円・・・15円/1株)
創立50周年

- 4月 2012年3月期決算発表**
- 5月 自己株式を取得(89,000株)**
発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合0.69%
新中期経営計画発表
(JALUXグループ新中期経営計画「Innovate 2014」を策定)
- 7月 西日本支社設置(予定)**

株価推移と出来事

JALUX株価の推移<日足>(2009/10~2012/03/31)



2012年3月期 決算概要

連結決算概要 *Consolidated Financial Summary*

対 前期
Compared to the previous period

■ 経営成績 *Income Statements*

単位:百万円 Million yen

	11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
売上高 Net Sales	95,541	89,082	△6,458	93.2%
売上総利益 Gross Profit	20,570	18,819	△1,751	91.5%
販売管理費 SG&A	19,024	17,198	△1,826	90.4%
営業利益 Operating Income	1,546	1,621	+74	104.8%
営業外損益 Non-Op. Gains/Losses	57	35	△22	61.4%
経常利益 Ordinary Income	1,603	1,656	+52	103.3%
特別損益 Extraordinary Gains/Losses	△550	△252	+297	-
当期純利益 Net Income	492	693	+200	140.7%
売上総利益率	21.5	21.1	△0.4	98.1%
経常利益率	1.7	1.9	+0.2	111.8%

2012年3月期 決算概要

対 前期

Compared to the previous period

■ 販売管理費の内訳 Breakdown of SG&A Expenses

単位:百万円 Million yen	11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
	売上総利益 Gross Profit	20,570	18,819	△1,751
人件費 Personnel expenses	7,062	6,331	△730	89.7%
賃借料 Rent expenses	3,637	3,195	△442	87.8%
社外役務費 External service fee	1,567	1,611	+43	102.8%
減価償却費 Depreciation	710	623	△87	87.7%
荷造運送費 Packing and transportation expenses	1,213	1,235	+21	101.8%
その他 Other expenses	4,832	4,201	△631	86.9%
販売管理費合計 SG&A	19,024	17,198	△1,826	90.4%
営業利益 Operating Income	1,546	1,621	+74	104.8%

2012年3月期 決算概要

■ 財務状態 *Consolidated Balance Sheets*

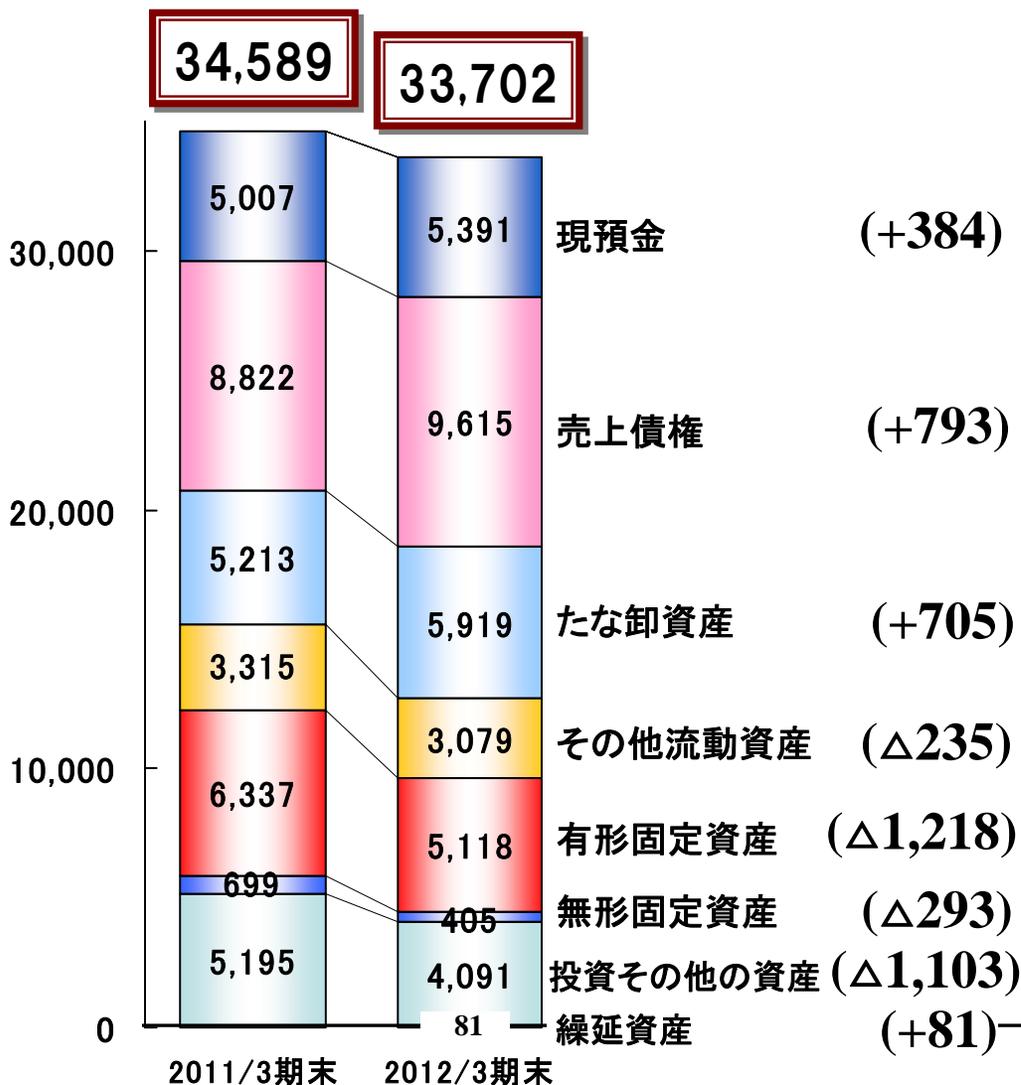
対 前年度末
Compared to March 31, 2011

	11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
単位:百万円 Million yen				
総資産 Assets	34,589	33,702	△886	97.4%
自己資本 Shareholders' Equity	12,848	13,113	+264	102.1%
自己資本比率 Equity Ratio (%)	37.1	38.9	+1.8	104.9%
有利子負債残高 Interest Bearing Debt	6,767	4,392	△2,374	64.9%
D/Eレシオ(倍) Debt/Equity Ratio (times)	0.5	0.3	△0.2	60.0%

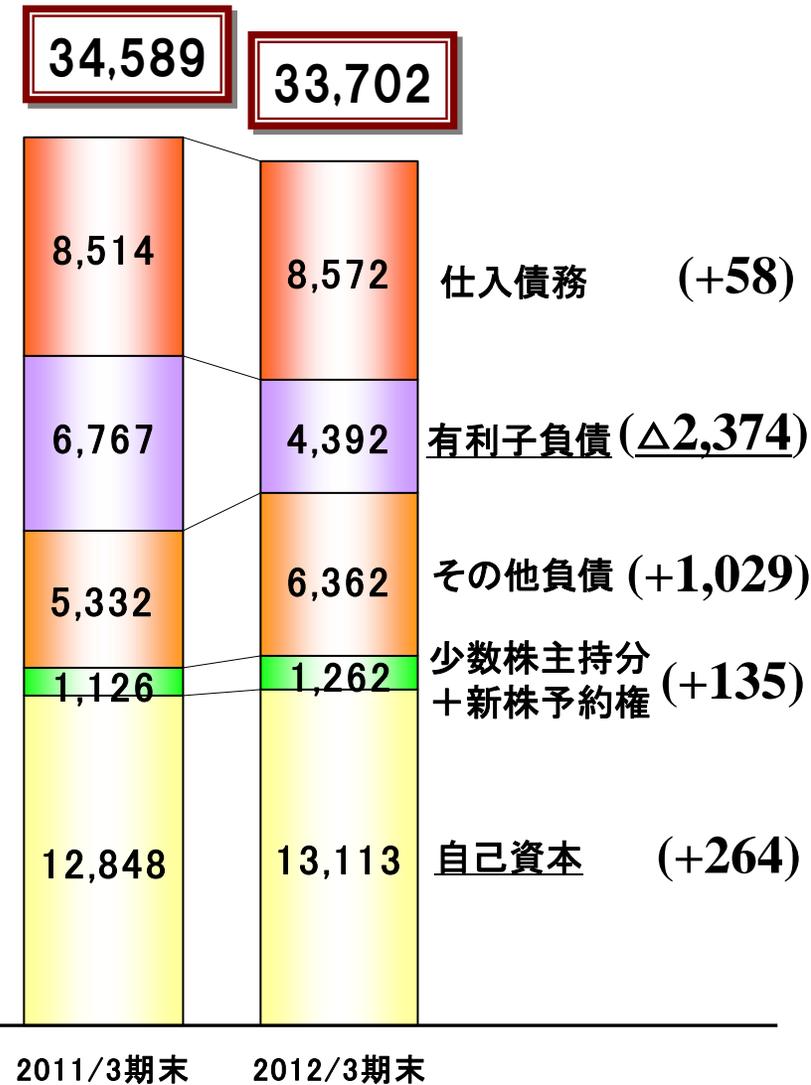
(単位:百万円 million yen)

貸借対照表

資産の部 Assets



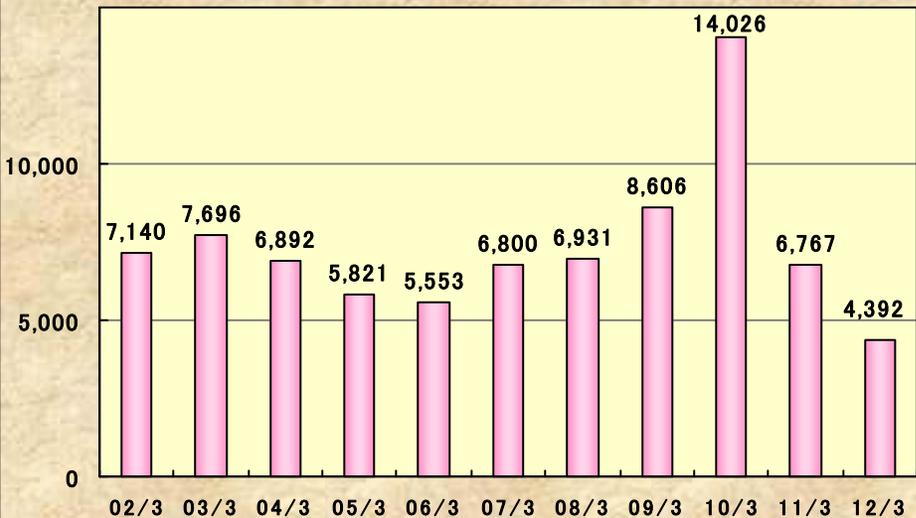
負債・純資産の部 Liabilities and net assets



各種指標の推移

(百万円)

有利子負債



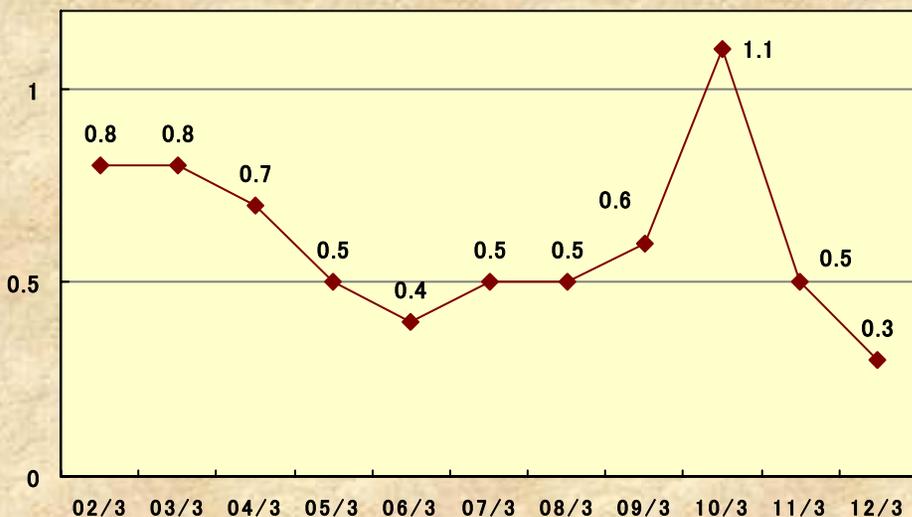
(%)

ROE(自己資本当期純利益率) $\frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}}$



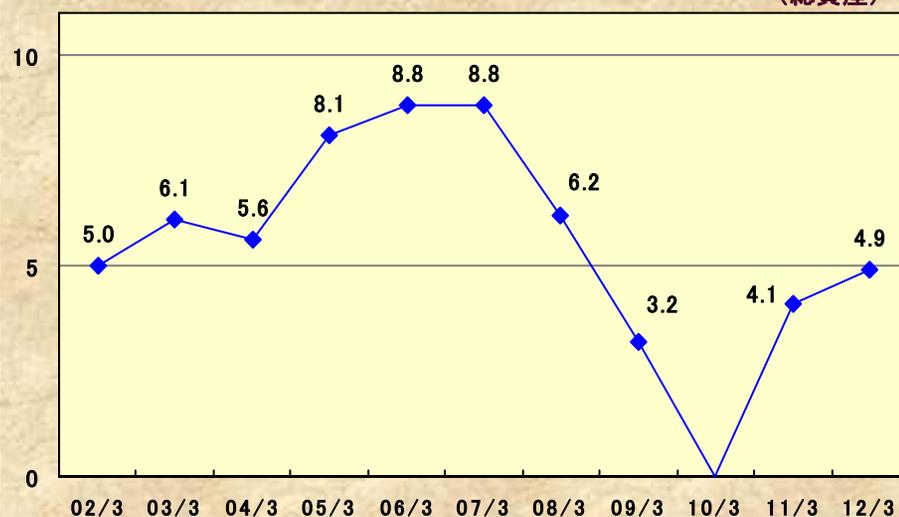
(倍)

DER (Debt Equity Ratio) $\frac{\text{有利子負債}}{\text{自己資本}}$



(%)

ROA(総資産経常利益率) $\frac{\text{経常利益}}{\text{総資産}}$



2012年3月期 決算概要

■ 連結キャッシュ・フロー概要 *Consolidated Summary of Cash Flow*

対 前期
Compared to the previous period

単位:百万円 Million yen	11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
営業キャッシュ・フロー Net Cash Flow from Operating Activities	4,946	1,839	△3,107	37.2%
投資キャッシュ・フロー Net Cash Flow from Investing Activities	300	△73	△373	-
財務キャッシュ・フロー Net Cash Flow from Financing Activities	△7,334	△2,358	+4,975	-
フリーキャッシュフロー Free Cash Flow (営業CF+投資CF)	5,246	1,765	△3,481	33.7%

セグメント別の概況

Performance per Operating Segment

2012年3月期 決算概要～セグメント概況～

セグメント別実績 *Results per Segment*

対 前期
Compared to the previous period

売上高 Net Sales

単位:百万円 Million yen

	11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
航空関連 Aviation-Related	19,545	20,260	+715	103.7%
メディア・ライフサービス Media Life Service	13,440	10,480	△2,959	78.0%
リテール Retail	44,944	41,798	△3,146	93.0%
フーズ・ビバレッジ Food & Beverage	17,890	17,063	△826	95.4%
全社及び消去 Eliminations	△279	△520		
合計(連結) Total	95,541	89,082	△6,458	93.2%

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

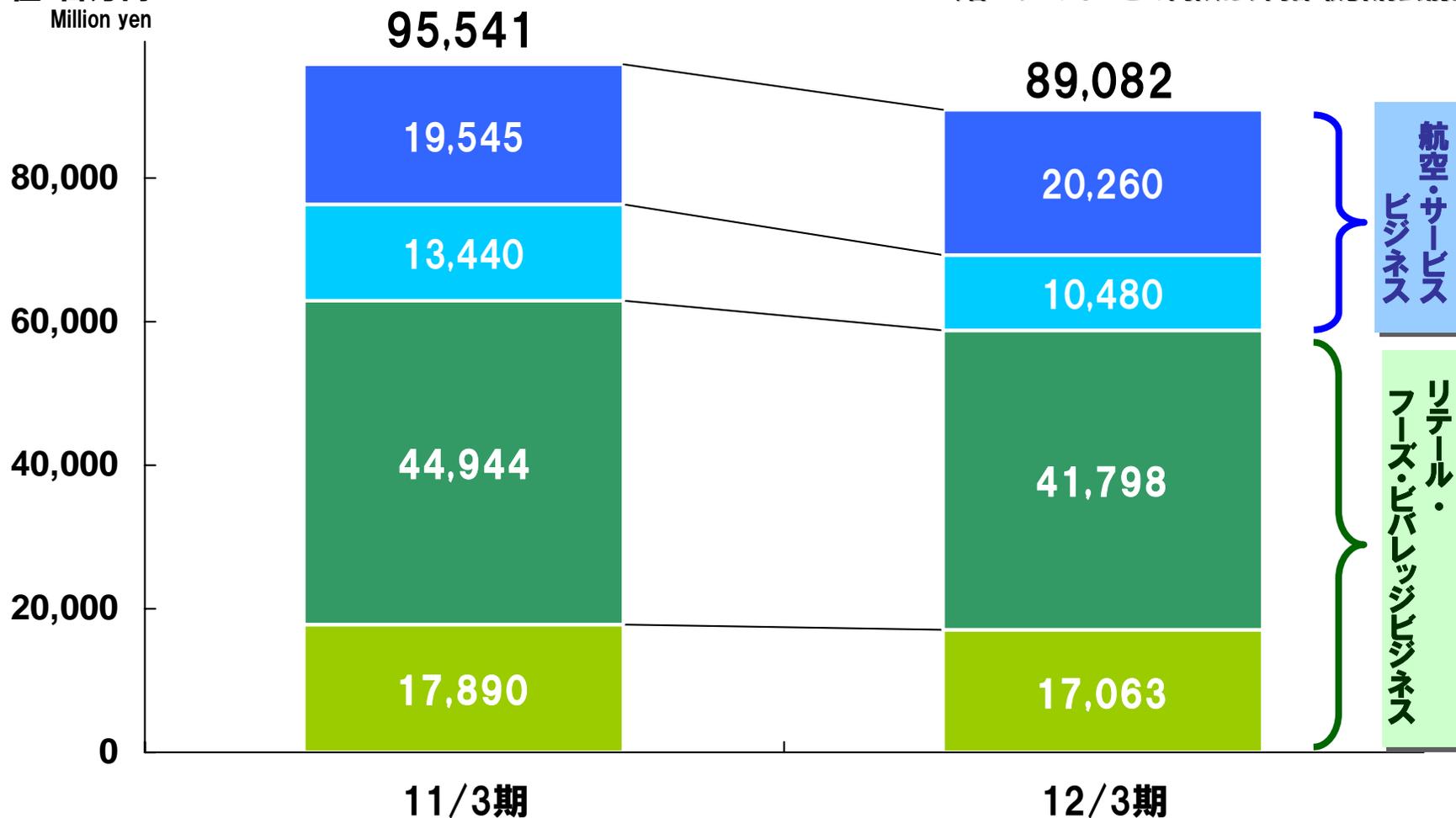
2012年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別 売上高

対 前期
Compared to the previous period

単位：百万円
Million yen

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額)



■ 航空関連
 ■ メディア・ライフサービス
 ■ リテール
 ■ フーズ・ビバレッジ

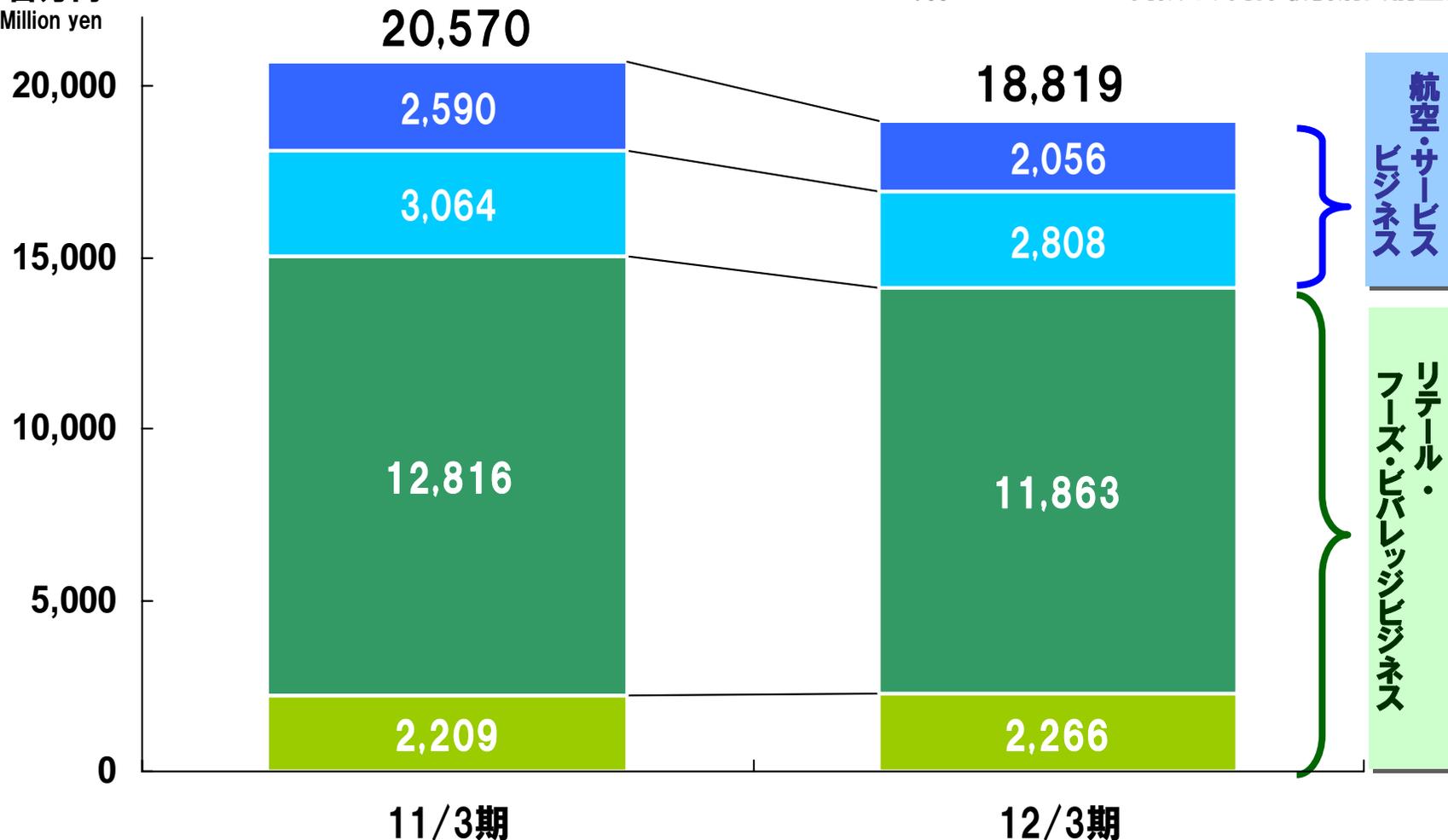
2012年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別 売上総利益

対 前期
Compared to the previous period

単位:百万円
Million yen

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額)



■ 航空関連
 ■ メディア・ライフサービス
 ■ リテール
 ■ フーズ・ビバレッジ

2012年3月期 決算概要～セグメント概況～

■ セグメント別業績(航空サービスビジネス)

対 前期
Compared to the previous period

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

単位:百万円 Million yen, %

		11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
航空・サービス ビジネス合計 《事業本部別の内訳》	売上高	32,986	30,741	△2,244	93.2
	営業利益	2,386	1,954	△431	81.9
航空関連 事業	売上高	19,545	20,260	+715	103.7
	営業利益	948	775	△172	81.8
メディア・ ライフサービス事業	売上高	13,440	10,480	△2,959	78.0
	営業利益	1,437	1,178	△259	82.0

Remark

[航空関連事業]

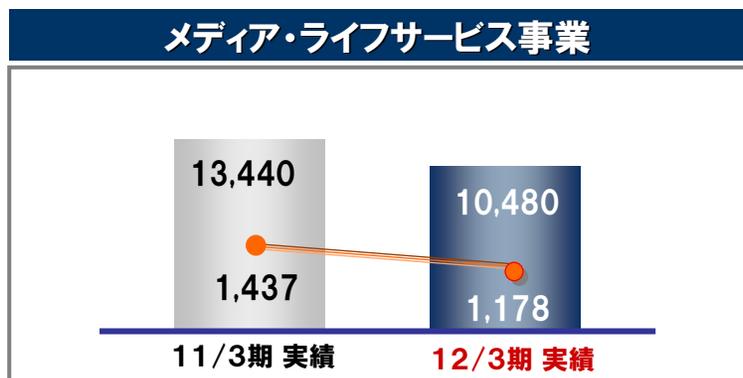
プラス要因
・航空機部品販売好調

マイナス要因
・退役航空機取扱数減少・空港特殊車両など
販売低調・機内用品等調達低調

[メディア・ライフサービス事業]

プラス要因
・不動産サブリース業務堅調 保険BPO業務拡大

マイナス要因
・不動産関連の施設管理業務減少
・メディア関連の一部取引形態変更による減収
・保険関連の法人および個人への販売減少



2012年3月期 決算概要～セグメント概況～

■セグメント別業績(リテール・フーズ・ビバレッジビジネス)

対 前期
Compared to the previous period

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

単位:百万円 Million yen, %

11年3月期 March 2011	12年3月期 March 2012	前期差	前期比
----------------------	----------------------	-----	-----

Remark

リテール・F/B ビジネス合計

売上高	62,834	58,862	△3,972	93.7
営業利益	1,317	1,690	+373	128.3

[リテール事業]

プラス要因

- ・空港関連の第2四半期以降の収益力回復
- ・ブランド・免税関連の免税店向け卸販売順調

マイナス要因

- ・通信販売関連インターネットサイトを刷新したものの低調
- ・贈答用食品関連コンビニエンスストア向け利益面低調

《事業本部別の内訳》

リテール 事業

売上高	44,944	41,798	△3,146	93.0
営業利益	389	791	+402	203.3

[フーズ・ビバレッジ事業]

プラス要因

- ・冷凍水産物、西洋野菜、韓国産メロンなどの販売が堅調 高額ワインへの需要徐々に回復

マイナス要因

- ・加工食品関連の機内食向け海外輸出販売不振

フーズ・ビバレッジ 事業

売上高	17,890	17,063	△826	95.4
営業利益	928	898	△29	96.8

リテール事業



フーズ・ビバレッジ事業



2013年3月期 連結業績予想

連結業績予想

Outlook for Year Ending March 2013

当期予想

FY2012 (E)

(対前年実績)

単位:百万円 Million yen

	12年3月期 実績 March 2012	13年3月期 予想 March 2013 (E)	前期差	前期比
売上高 Net Sales	89,082	96,000	+6,917	107.8%
営業利益 Operating Income	1,621	1,850	+228	114.1%
経常利益 Ordinary Income	1,656	1,750	+93	105.7%
当期純利益 Net Income	693	780	+86	112.5%
1株当たり当期純利益[EPS](円)	54.51	61.32	+6.81	112.5%

2013年3月期 連結業績予想

セグメント別売上高 (概算)

当期予想
FY2012 (E)

売上高 Net Sales

12年3月期 実績
March 2012

13年3月期 予想
March 2013 (E)

前期差

前期比

単位:百万円 Million yen

航空関連 Aviation-Related	20,260	19,000	△1,260	93.8%
メディア・ライフサービス Media Life Service	10,480	12,000	+1,519	114.5%
リテール Retail	41,798	44,000	+2,201	105.3%
フーズ・ビバレッジ Food & Beverage	17,063	21,000	+3,936	123.1%
合計(連結) Total	89,082	96,000	+6,917	107.8%

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

III. 新中期経営計画

(2013年3月期～2015年3月期)

Innovate 2014

～未来を創る革新者として～

企業理念・企業文化・事業コンセプト

企業理念

幸せづくりのパートナー

～人に社会に環境に、もっと豊かな輝きを～

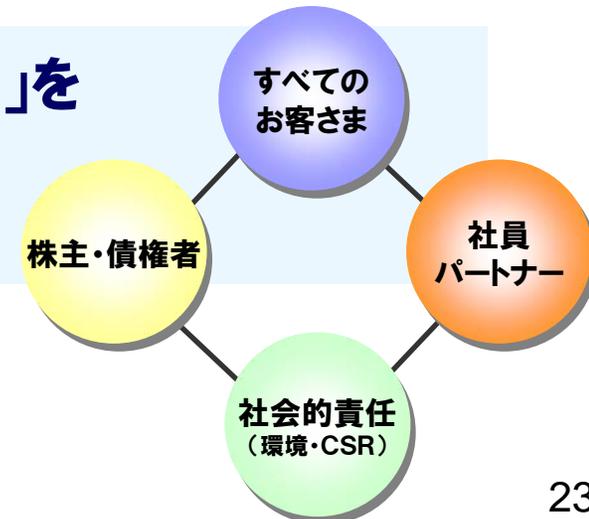
企業文化

“Challenge & Change”

環境の変化をいち早く捉え、新たな領域を切り拓いて、自らを進化させていく。

事業 コンセプト

航空分野で培われた「安心」「安全」を礎として、高品質で独自性ある事業・商品・サービスを創造する。



環境認識および経営課題

事業環境

- 1 先進国経済の低迷と新興国経済の急伸、円高の長期化
- 2 東日本大震災以降のエネルギー制約・環境問題
- 3 社会保障制度と消費税を含む税制の抜本改革
- 4 オープンスカイ推進やLCC参入による航空・空港業界の変革
- 5 日本航空の再興・業績回復・再上場への動き

経営課題

- 1 収益面での回復を果たしたが、トップラインが減少
- 2 新規事業開発やグローバル化への対応
- 3 グループシナジー最大化の追求
- 4 戦略的アライアンスによる協業効果の実現とネットワーク拡大
- 5 多様化するリテール事業での付加価値の提供

環境変化への先見力(先読み)と適応力、
イノベーション・マインドが必要

中期経営計画の全体像(概観)

FY2012-2014 JALUXグループ中期経営計画 「Innovate 2014」

次代に向けた成長軌道の確保

中期最終年度目標：連結売上高1,200億円、連結経常利益30億円

**新たなコアの
創出**

積極的な事業開発

事業の拡充

既存事業の深耕・
拡幅・新陳代謝

構造の強化

改善した収益力の
更なる向上

「航空」・「空港」・「食品」およびそれらに派生するドメインでの安定性強化

最も重要な資産たる
「人材」の育成と活用

積極的・主体的な
企業風土の醸成

成長軌道の確保イメージ

■ “次代に向けた成長軌道”の構築

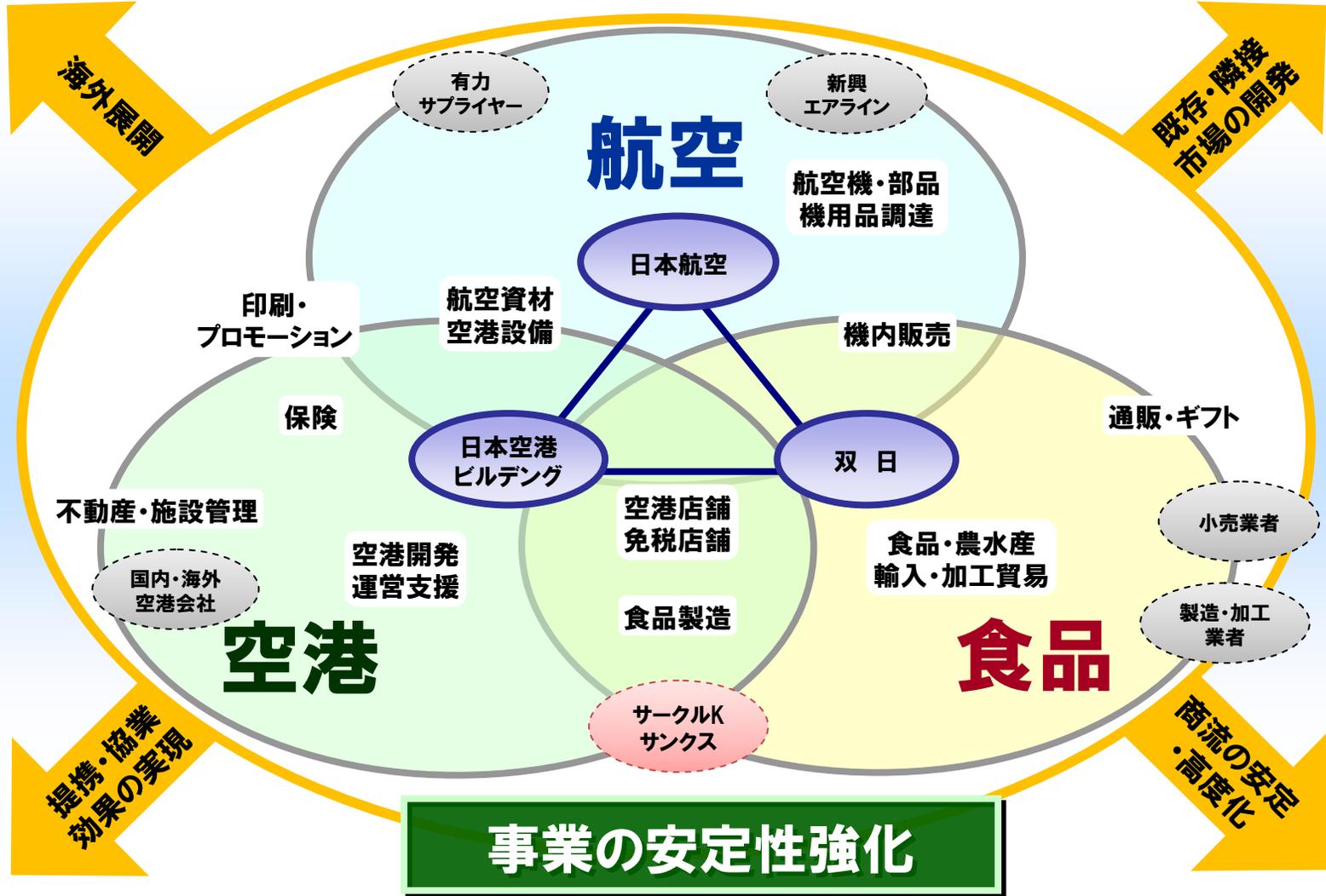


■ “新たなコア事業の創出”の原資

- ・ 「航空」「空港」「食品」とそれらの派生ドメインでの新規開発
- ・ 投資余力として**有利子負債による30億円の投資枠**を確保、活用
- ・ 既存事業の設備投資等は別途調達
- ・ 将来の事業の安定性構築につながるバランスのよいポートフォリオを構築

基本方針 中核事業領域

「航空」「空港」「食品」およびそれらに融合・派生するドメイン
において、安定的な利益成長を図る



個別事業戦略(1) ～航空関連事業～

航空・空港に密着したノウハウを活かし、新たなビジネスモデルを展開



「航空」「空港」分野
の多様化に対応

JALUX 航空関連事業

- 米州マーケットへの進出
- 調達能力を活かした新規分野への進出
- 国内外の空港経営に参画



航空関連事業の成長戦略

具体的な取組み(抜粋)

企画提案力の強化

- 航空機のライフサイクルをトータルマネジメント
- エアライン向け調達ビジネスで培ったノウハウを輸送関連産業等へ展開
- 製造会社への出資を視野に、空港特殊車両製造へ参入

新規マーケットの開発

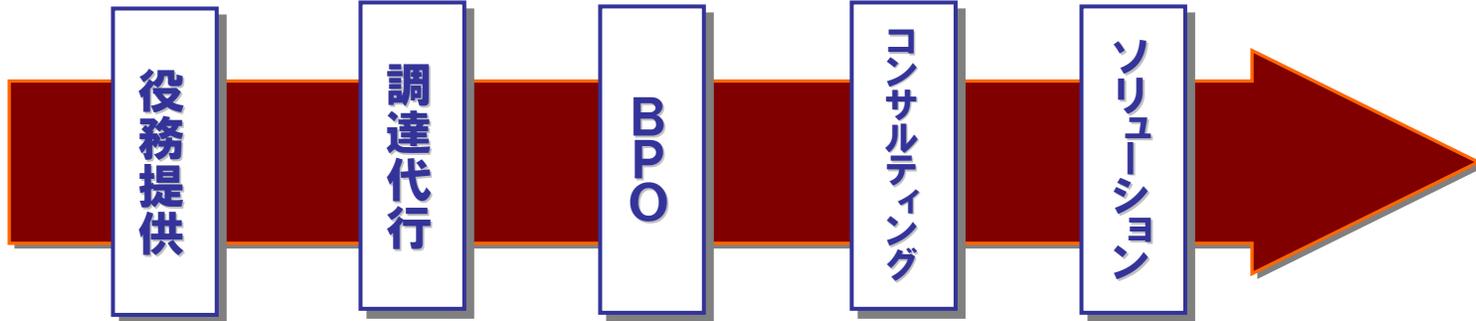
- 日本・米州での品質管理に係る認証取得
- 産業用ガスタービン・新型エンジン部品の調達力強化
- 日本の技術力を海外に



(写真:ラオス・ビエンチャン空港ターミナル)

個別事業戦略(2) ～メディア・ライフサービス事業～

受託型事業から提案・創造型事業への転換



戦略的事業子会社を通じた展開

航空・空港系で培った
質の高い個人向けサービスを
外部展開

JALUX保険サービス
JALUXトラスト

プロモーション事業

- 旅行者をフォーカスしたセールスプロモーション事業の創出

保険事業

- M&AやBPOの推進により商圏とスケールメリットを拡大

不動産事業

- 法人寮・社宅の開発に加え、シニア住宅・サービス付アパートメント等の新規商品開発に展開

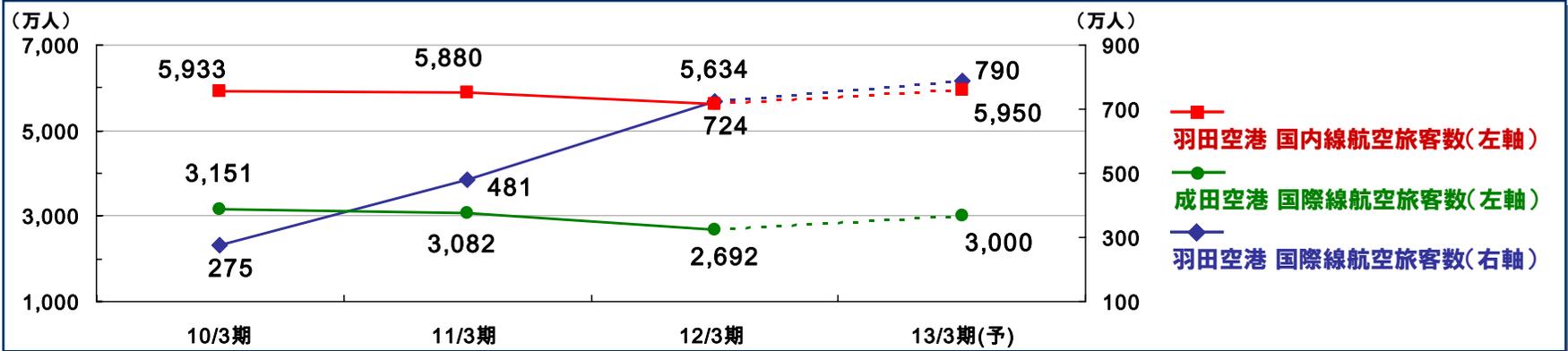


個別事業戦略(3) ~リテール事業~

空港を基点とした“リテールバリューチェーン”の強化

2013年羽田・成田空港 旅客数の推移(予測)

出所:日本空港ビルデング(株)2012年3月期
決算説明会資料を基に当社作成



LCC参入などに伴う
航空旅客数の回復

免税店・機内販売・
空港店舗の連携強化

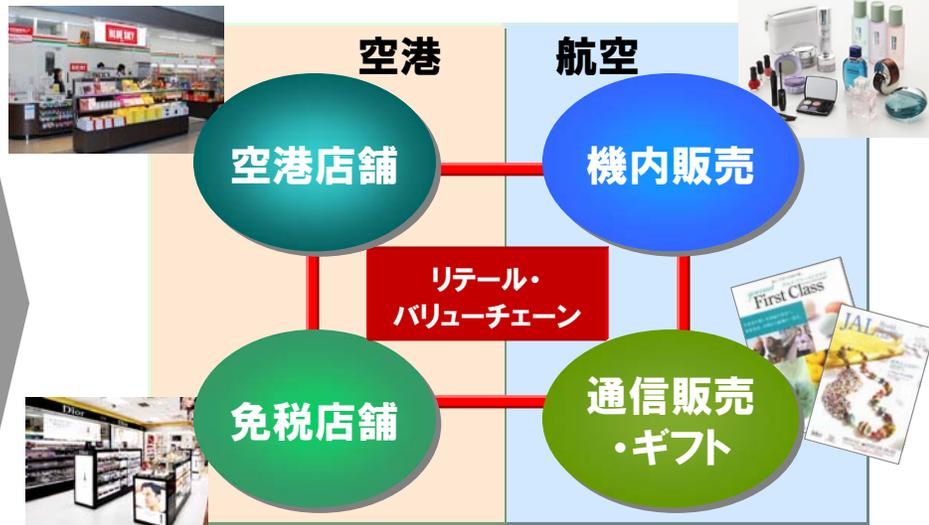
複合的な販促
キャンペーンの実施

付加価値の高い商品開発

商品・コーホレートブランドの確立

自律的連携とシナジーの追求

アライアンスによる
相互の利益享受の具現化
とネットワークの拡大



<リテール・アライアンス>

■日本空港ビルデング(株) ■(株)サークルKサンクス

個別事業戦略(4) ~フーズ・ビバレッジ事業~

「食の安心・安全・品質」の追求とグローバル展開の推進

海外での**原材料調達力**を武器に、独自性のある**新規商材開発**と**加工バリエーション**により、商品の差別化を推進。

品質管理を徹底し、「食の安心・安全」「食と健康」をテーマに、**信頼のブランド**を確立。

JALUX F/B事業の強み

調達力差別化

グローバル展開

ブランド付加価値

「食」の一貫事業

競争力強化のため、ASEANでの**加工拠点確保**や**海外販路の開拓**を推進。日本食の輸出・ブランドの進出を支援。

安定的な需要確保、収益の最大化を目指し、アライアンス等を活用した**一貫事業(サプライチェーン)**の強化。

食料資源不足
価格高騰

食の安全
少子高齢化

アジア市場の拡大

開発

調達

製加工

物流管

販売



地域戦略(1/2) ～国内市場～

西日本支社設置(2012年7月)・・・国内の未開拓市場での掘起し

新たな商機獲得とスピーディな顧客対応を目的に、西日本エリアを活動範囲とする事業拠点を大阪に設置し、国内の未開拓市場での掘起しを行う

■ 基本方針

- ・西日本支社独自の付加価値を創出し、差別化を図って利益拡大を目指す。
- ・グループ内の横断的営業(クロスセル)とアライアンスを活用し、早期の事業安定化を図る。



地域戦略(2/2) ~海外市場~

新規マーケットの開拓と調達・加工機能のグローバル化を加速

■ 事業運営の洗練

- ・グループ内連携の強化
- ・各拠点の機能再構築の推進
- ・事業基盤強化

■ 新たなコア事業の構築

- ・各地域における事業シーズの掘り起し
- ・事業開発のスピードと確度の向上



“幅と厚みを持った競争力のある人材”の育成と活用



中期経営計画数値

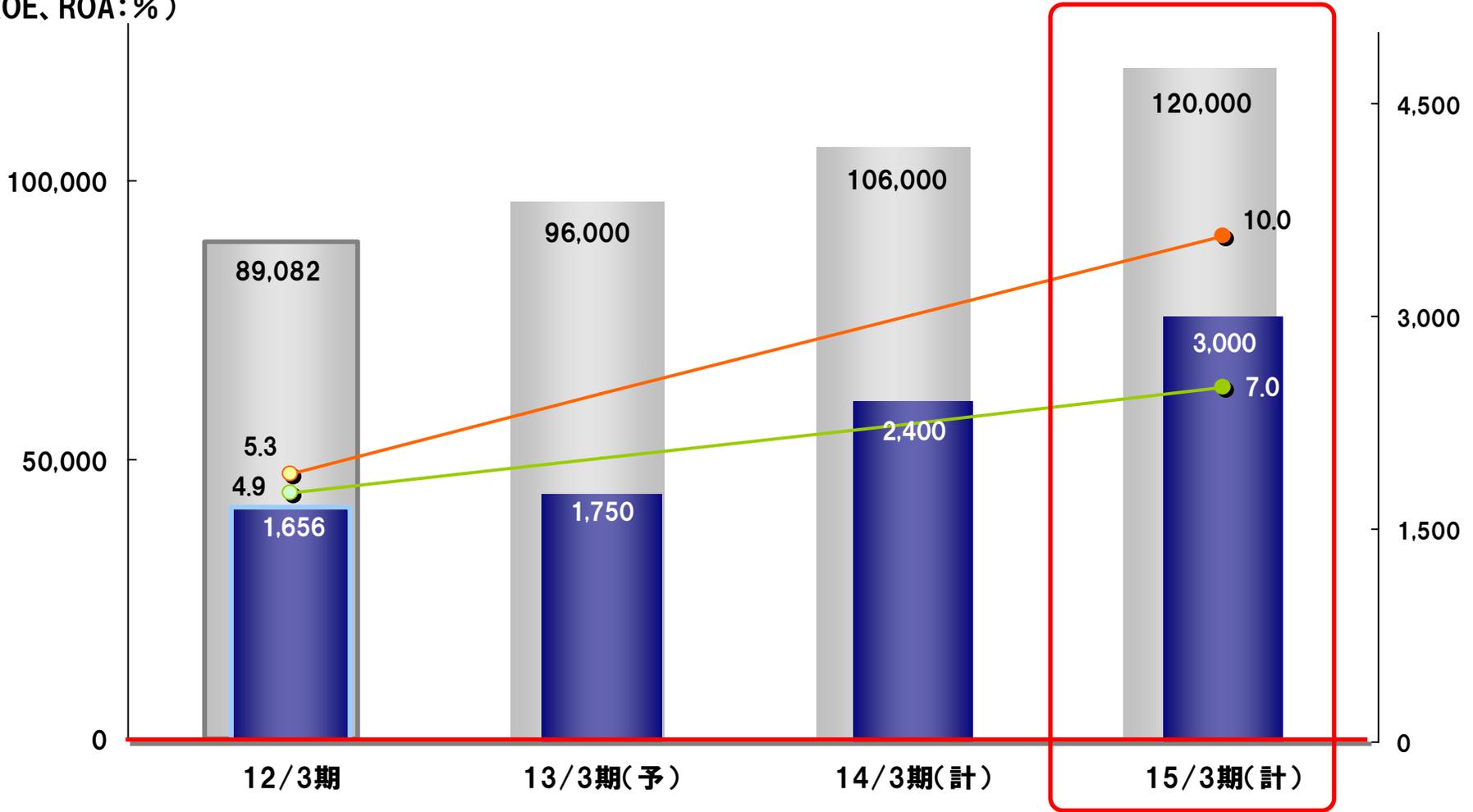
中期
Mid-term

(百万円)	2012年 3月期実績	2013年 3月期予想	2014年 3月期計画	2015年 3月期計画	対 2012年3月期実績	
					増減額	比 率
売上高 Net sales	89,082	96,000	106,000	120,000	30,918	135%
売上総利益 Gross profit	18,819	21,334	23,000	26,000	7,181	138%
営業利益 Operating income	1,621	1,850	2,600	3,100	1,479	191%
経常利益 Ordinary income	1,656	1,750	2,400	3,000	1,344	181%
経常利益率 Ratio of ordinary income to sales	1.9%	1.8%	2.3%	2.5%	+0.6P	—
当期純利益 Net income	693	780	—	—	—	—

JALUXグループ 通期業績の見通し - 全社連結 -

(売上高、経常利益:百万円)

(ROE、ROA:%)



■ 売上高 [左軸]

■ 経常利益 [右軸]

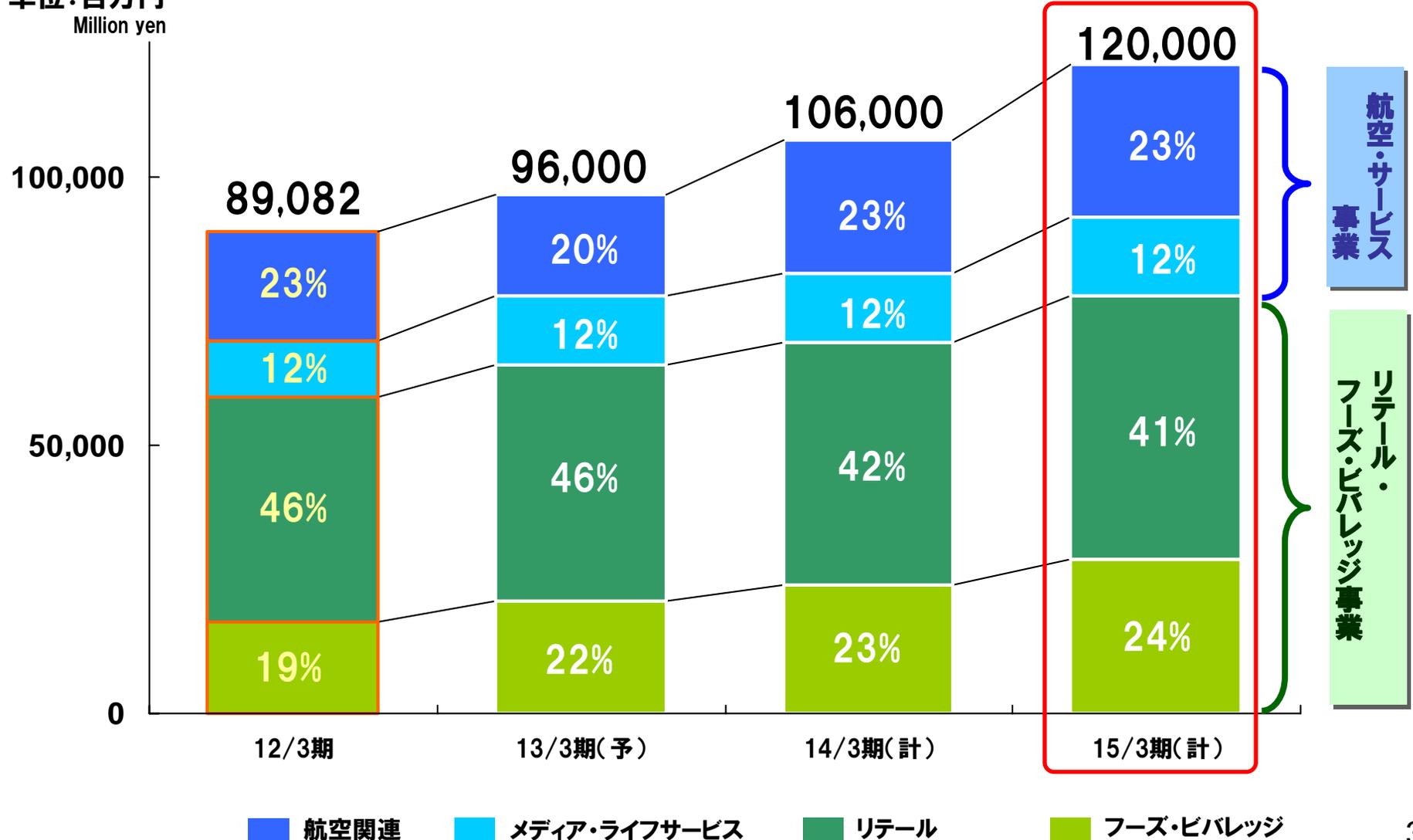
● ROE (自己資本当期純利益率)

● ROA (総資産経常利益率)

JALUXグループ 通期業績の見通し -セグメント別-

セグメント別 売上高

単位:百万円
Million yen



Jalux



幸せづくりのパートナー

当資料はホームページでもご覧いただけます。

This material is available on our website.

<http://www.jalux.com/ir>

株式会社JALUX

経営企画部 広報IRチーム

TEL:03-6367-8822 e-mail:ir@jalux.com

50th
ANNIVERSARY
50周年の感謝を未来へ

会社概要 (2012年3月31日現在)

● =連結子会社 Consolidated subsidiary

	商号 Trade name	株式会社JALUX(ジャルックス)【英文名 JALUX Inc.】
	証券コード Stock code	2729(東証1部) TSE 1 st
	設立 Established	1962年(昭和37年)3月28日 March 28, 1962
	資本金 Capitalization	25億5,855万円 ¥ 2,558,550,000
	事業年度 Fiscal year	毎年4月1日から翌年3月31日まで April 1 to March 31
	従業員数 Number of employees	1,642名(連結子会社 1,163名を含む) (Including consolidated subsidiaries)
	国内空港店 Domestic airport shops	新千歳、羽田、成田、関西、福岡など24空港84店舗 (BLUE SKY 82店舗、JAL-DFS 2店舗) 84 shops in 24 airports (82 "BLUE SKY" Shops and 2 "JAL-DFS" Shops)
	国内関連企業 Domestic affiliates	<ul style="list-style-type: none"> ● (株) JALUXエアポート(空港店舗運營業務) JALUX Airport Inc. (Airport shop management business) ● (株) JAL-DFS(免税品販売) JAL-DFS Co., Ltd. (Duty-free sales) ● (株) JALUXライフデザイン(介護事業) JALUX Life Design Inc. (Nursing-care service) ● (株) JALUX保険サービス(保険事業) JALUX Insurance and Service Inc. (Insurance business) ● (株) 主婦の友ダイレクト(通販事業) Shufunotomo Direct Co., Ltd. (Mail-order business) ● (株) JALUXトラスト(不動産事業) JALUX Trust Inc. (Real Estate management business) ● 日本エアポートデリカ(株)(食料品製造業) Japan Airport Delica Inc. (Food Manufacturer)
	海外関連企業 Overseas affiliates	<ul style="list-style-type: none"> ● JALUX AMERICAS, Inc.(ロサンゼルス) (Los Angeles) ● JALUX ASIA Ltd.(バンコク) (Bangkok) ● JALUX HONG KONG Co., Ltd.(香港) (Hong Kong) ● JALUX SHANGHAI Co., Ltd.(上海) (Shanghai)